



# AIによって販売管理システムへの入力はどう変わるか

商社・卸の受注入力業務をAIで安全に自動化

蒼株式会社

# 本資料の流れ

---

- ① 受注入力で、いま現場に起きていること
- ② OCR・RPA・SaaS・汎用AIで解決しなかった理由
- ③ AIで受注入力はどう変わるか — 蒼のアプローチ
- ④ 事例紹介：サンワサプライ様 受注センター
- ⑤ ご一緒する場合の流れと、次のステップ

# 受注入力は「人が発注書を見て入力する」しかなかった

システムではなく、判断して入力する人の作業が残っていた



取引先から発注書を  
FAX・PDF・メール・紙で受領

取引先の確認  
商品コードの変換・金額照合

ERP/販売管理システムへ手入力

DXされなかった理由は、システムではなく  
『発注書を見て判断して入力する人の作業』が残っていたから

# 受注入力は、止められず・間違えられず・大量に残る業務

1件の発注書を販売管理に入れるまでに、5つの判断工程が走る



## ① 読む

取引先ごとに  
様式・項目位置  
が違う



## ② 照合

取引先名を社内  
マスタに照合  
(表記揺れ・略称  
・部署違い)



## ③ 変換

商品名から自社の  
商品コードに変換  
(同名で複数  
メーカー候補)



## ④ 確認

見積価格・契約  
条件・在庫と照  
合し、金額・数  
量を確認



## ⑤ 登録

例外があれば上  
長に確認、最終  
的に販売管理シ  
ステムに登録

# 「人を増やす」前提が、構造として崩れている

業務量は増えるが、人は増やせない



① 生産年齢人口 2020年7,509万人  
→ 2040年6,213万人 (▲17%)



② 辞めた担当者を採用で補えない構造が確定

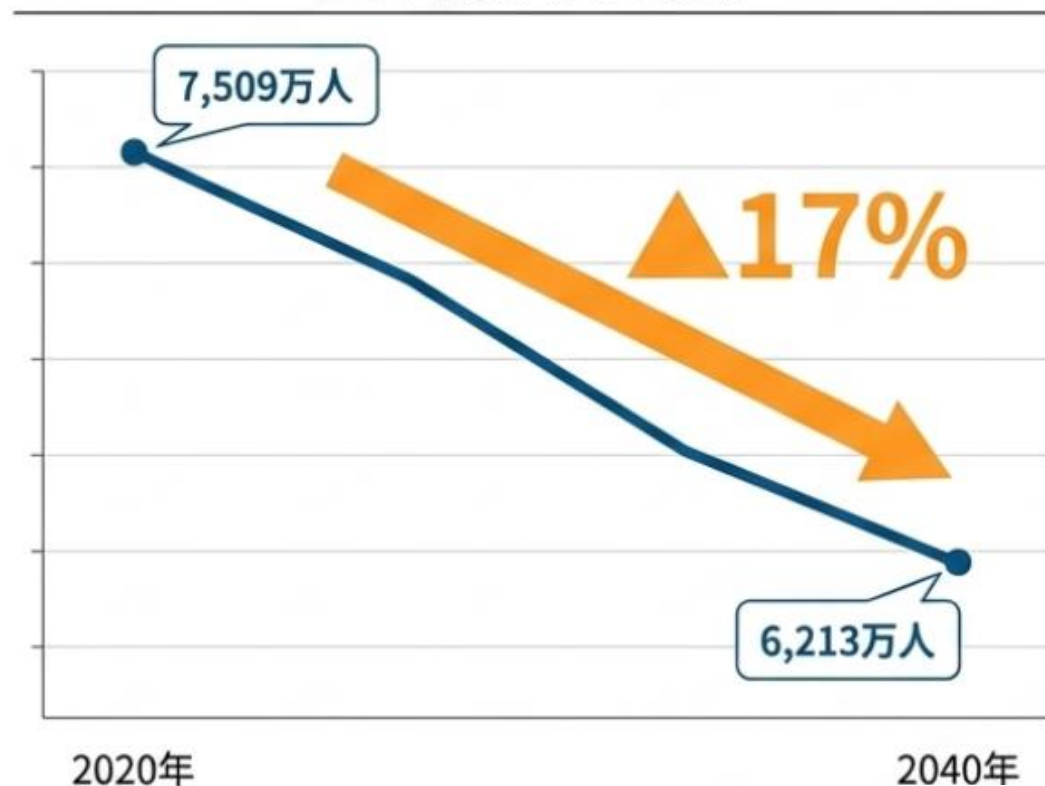


③ ベテラン1人の退職で、取引先ルール・商品コード変換の暗黙知が失われる



④ 売上が伸びても、人件費・離職・採用・教育コストで利益が伸びない

生産年齢人口の推移



出典: 総務省『国勢調査』『将来人口推計』

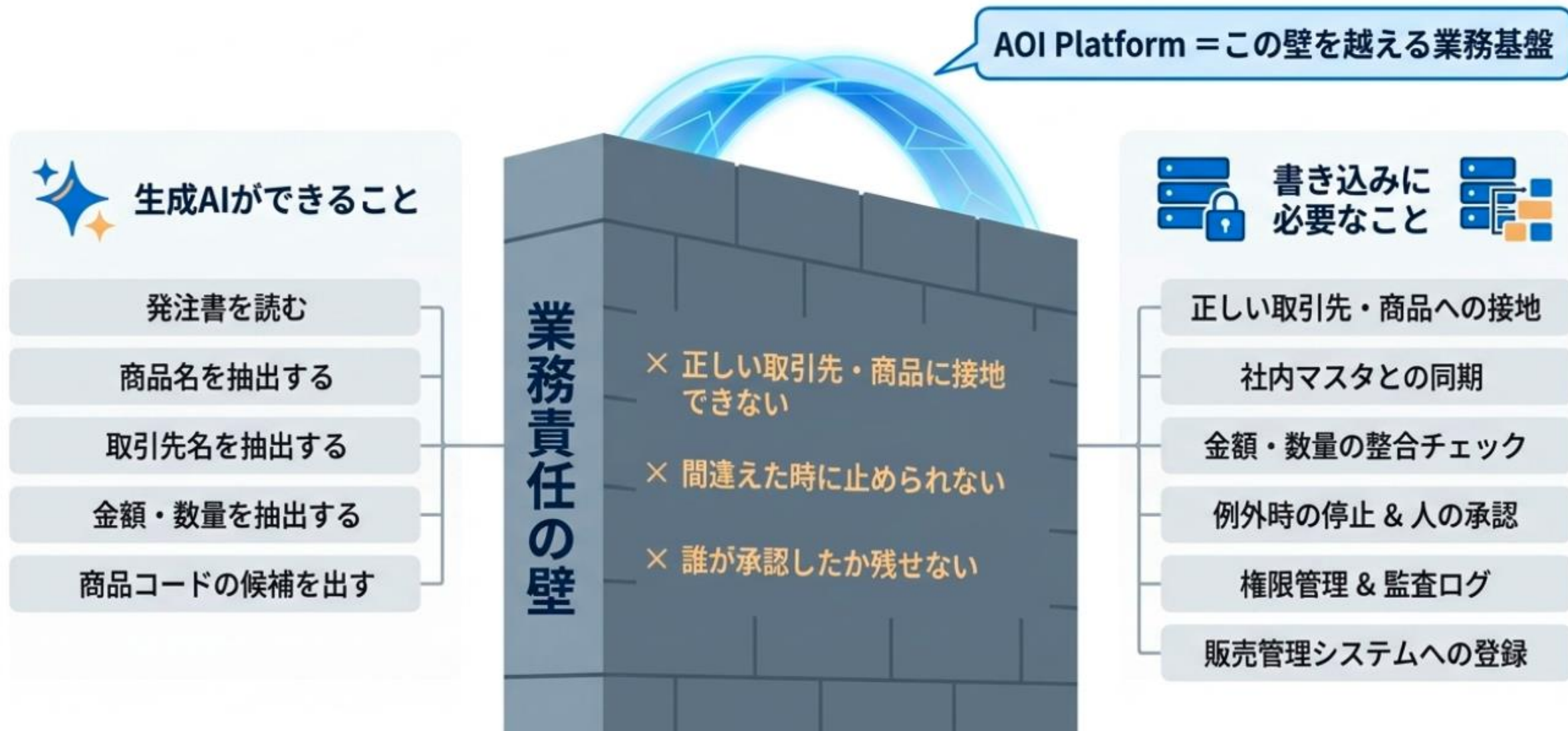
# 既存の解決策は、受注入力の中で必ず止まる

OCR・RPA・業務SaaS・汎用AI、それぞれの「止まり方」が異なる

|                                                                                             | 症状                 |   | 原因                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|---|--------------------------|
| <br>OCR    | OCRは文字を読めるだけ       | > | 取引先マスタ・商品コードと照合する仕組みがない  |
| <br>RPA    | RPAは決まった手順しか反復しない  | > | 発注書の様式違い・名称揺れ・例外に対応できない  |
| <br>業務SaaS | 業務SaaSは個社業務に入り切らない | > | 御社固有の取引先ルール・商品コード体系に合わない |
| <br>汎用AI | 汎用AIは社内データを参照できない  | > | 御社の取引先マスタ・履歴・契約に接続されていない |

# 生成AIは発注書を読めても、販売管理に書き込めない

「読む」と「書き込む」の間には、業務責任の壁がある



# 受注入力AI = 汚い発注書 × マスタ整合性 × 再現性

この3条件を同時に満たさないと、販売管理への安全な書き込みはできない

## ① 汚い発注書を読む



- 手書き訂正・追記
- 印影かぶり
- 縦書き・元号表記
- 低品質スキャン
- FAXのにじみ・かすれ

## ② マスタと整合させる



- 取引先名の表記揺れ
- 商品名の同名異品
- 古い商品コード
- 誤金額・誤数量の検出
- 正しいレコードへの接地

## ③ 同じ答えを返す



- 再現性(5回処理=5回同じ結果)
- LLM単体は確率的に揺れる
- 監査で説明できる根拠

生成AIだけでは『業務に通用する受注入力』はできない

# 手入力前提の業務システムをAI対応可能にする「AOI Platform」

AIが各種マスタや独自ルールを参照し、最適なデータを自動入力。人はAIが出力した内容をチェックするだけで完結

注文書

AOI Inc. 御中  
ご確認のほどよろしくお願い申し上げます。

発注者 佐藤アオイ  
総務管理課 佐藤アオイ

受発元 株式会社  
〒700-0001 岡山県岡山市北区駅元町1-1

| 品名                         | 数量 | 希望単価 | 金額    | 希望納期       |
|----------------------------|----|------|-------|------------|
| DAIICHI カンパネーブル 650-200000 | 10 | 850  | 8,500 | 2025/08/27 |
|                            |    |      |       |            |
|                            |    |      |       |            |
|                            |    |      |       |            |
|                            |    |      |       |            |

発注書

つばき営業所 岡地

株式会社  
〒110-0005 東京都千代田区有明4-1-2 有明スカイタワー11F

下記は通り、間違いなしです。

合計金額 69,000

納期 2025年8月15日 納品場所 東京 豊島区 新大塚 佐藤アオイ

| 商品コード                 | 商品名 | 数量    | 希望単価   | 金額 | 希望納期 |
|-----------------------|-----|-------|--------|----|------|
| (本) 000000 2025/08/15 | 50  | 1,000 | 50,000 |    |      |
| 47654 2025/08/15      | 50  | 1,200 | 60,000 |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |
|                       |     |       |        |    |      |

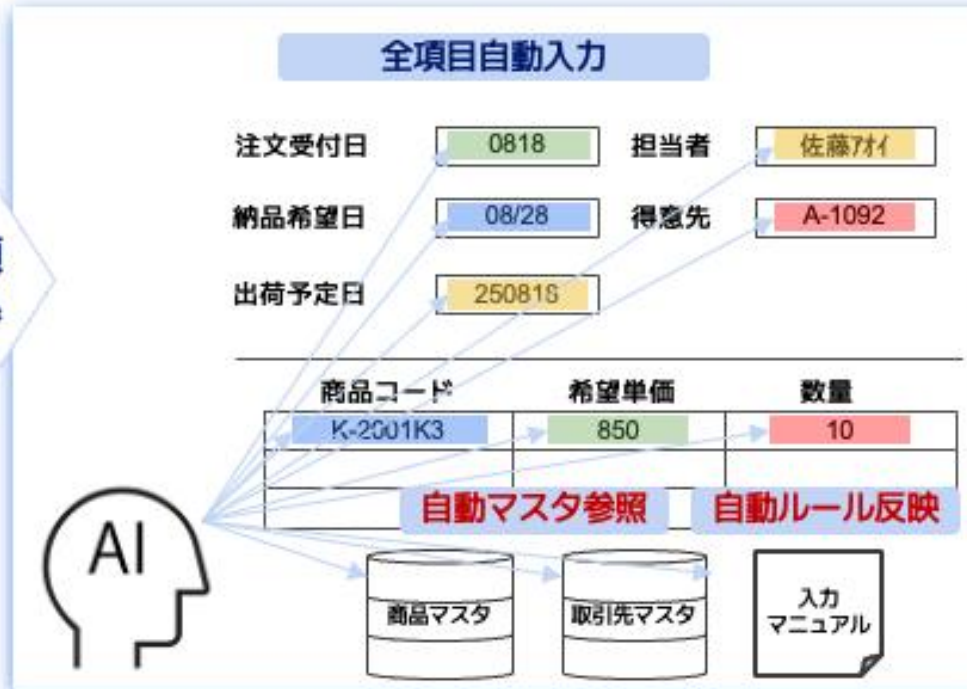
※ 印刷、変更が必要な場合は印刷をお願いします。

合計金額 69,000

合計金額 69,000

合計金額 69,000

書類  
取込



連携

貴社  
利用システム



そのまま取り込めるデータを作成

最終確認



# 蒼は「基幹拡張プラットフォーム」で受注入力をAIで担う

OCR・RPA・SaaS・コンサル・Sierのどれでもない、新しいカテゴリ



## 基幹を壊さない

既存の販売管理(SAP/Oracle/奉行/AS400等)はそのまま。その上にAI処理レイヤーを乗せる



## OCR + Platform 一体

読み取りで止めず、マスタ照合・基幹形式変換・例外停止・継続改善まで1つの仕組みで担う



## 業務設計まで一体提供

業務設計・実装・継続改善までを蒼が引き受け、業務を最後までやり切る責任を構造として持つ

# 主要ERPから独自スクラッチまで、制限なく対応

共通モジュール AOI Database Sync により、個社ごとの差異部分だけを都度開発。複数基幹の併用にも対応。

## 対応実績のある基幹システム

|             |                 |          |       |       |      |
|-------------|-----------------|----------|-------|-------|------|
| SAP S/4HANA | Oracle NetSuite | 奉行 V ERP | OBIC7 | SMILE | 楽楽販売 |
|-------------|-----------------|----------|-------|-------|------|

スクラッチで内製した独自基幹にも対応 — 顧客のネットワーク内に AOI Sync を設置して連携

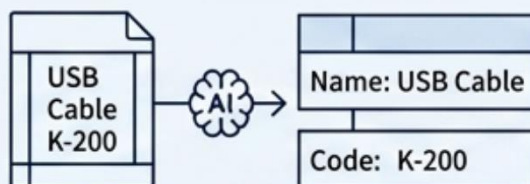
| ERP                                                                                                                                                         | SCM                                                                                                       | WMS                                                                                                              |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 会計（GL）</li><li>・ 売掛金（AR） / 買掛金（AP）</li><li>・ 請求・入金管理 / 支払管理</li><li>・ 固定資産 / 原価管理</li><li>・ マスタ管理（取引先・商品）</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 受注管理</li><li>・ 発注管理</li><li>・ 在庫管理（論理在庫）</li><li>・ 仕入管理</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 入荷管理 / 検品</li><li>・ ロケーション管理</li><li>・ ピッキング / 梱包</li><li>・ 出荷</li></ul> |

# AOI OCRは「読み取り」ではなく「意図通りの形」にデータ化する

簡単に。柔軟に。意図通りの形に。— データ抽出から構造化まで担う

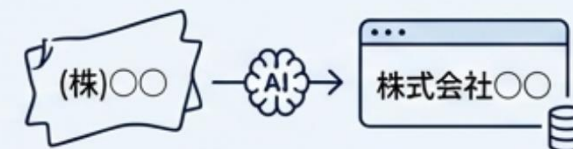
## ① 文章を意味で分解

品番欄に商品名と商品コードが並んでも、AIが意味を認識して項目に仕分ける



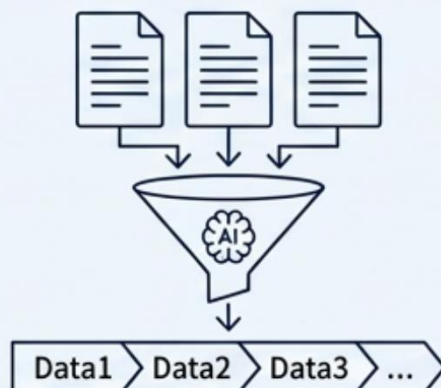
## ② 表記揺れもマスタ変換

取引先マスタの表記と一致しなくても、AIが同一内容と判断して御社のレコードに置換



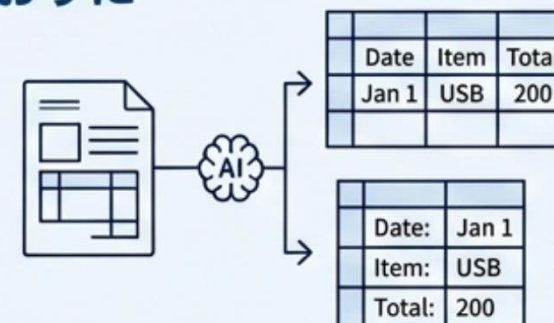
## ③ 複数ページを1行に

複数ページの書類でも、必要な項目だけを抜き出し1件1行の整形済みデータで出力



## ④ 出力構造を意図どおりに

合計は新規行に  
・見出しを全行に  
・全組合せで出力  
等、欲しい構造で出せる

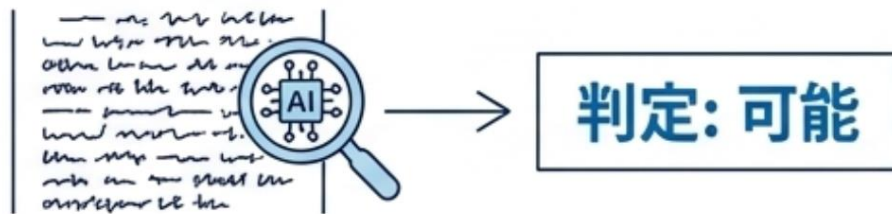


# 汚い・手書き・歪んだ書類でも、人のように読み切る

現場の発注書はきれいではない。OCRが諦める書類でも99%精度で読む

## ⑤ 記載内容を要約・解析

内容を解析して要約、「〇〇の可否」に「可能/不可能」を返すなど、抽出を超えた判断にも対応



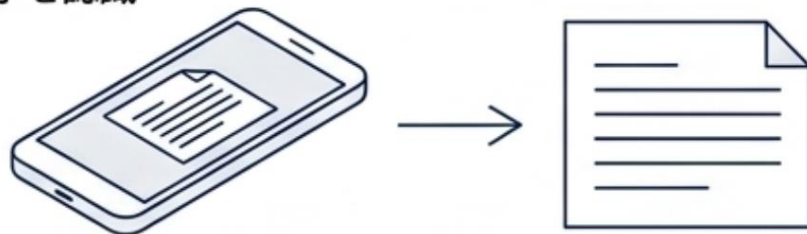
## ⑥ 手書きの癖字も補正

文字単体では読み間違える癖字も、AIが連番性・業務常識を踏まえて補正して認識



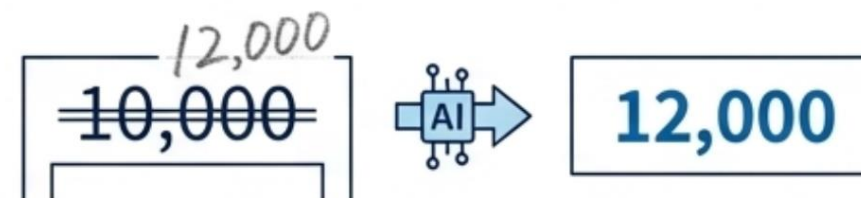
## ⑦ ゆがんだ写真も正確に

スマホで撮影したラベルや伝票など、傾いた角度でも正しく文字を認識



## ⑧ かすれ字・取消線も区別

かすれて読みづらいゴム印や、取り消しで訂正された文字だけの抽出も可能



# 事例：サンワサプライ株式会社 受注センターで本番運用中

FAXシステムから受け取った発注書をSAPと接続した販売管理システムに連携することで自動化を実現

Client Profile



サンワサプライ株式会社

業種：PC周辺機器メーカー  
規模：受注センター70名

## 発注書の月次AI自動処理量

Before:

0枚/月



After:

20,000枚/月

「基幹を壊さずに業務AIを乗せられた。  
人を増やさずに取引量を拡大できる体制になった(認識精度99%)」

# 投資判断材料が手元に揃ってから、本契約をご判断いただけます

## 30分無料診断 → 有料PoV → 本契約 の3段階



有料PoVの成果物は、社内上申資料としてそのまま使える業務DX仕様書です